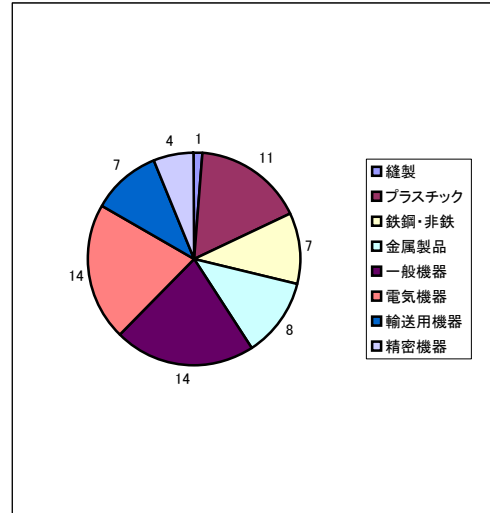


発注動向

-2009.7-

- 調査時点 平成21年10月調査(21年9月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 66社(回答率:44.0%)
(縫製1社、プラスチック11社、鉄鋼・非鉄7社、
金属製品8社、一般機器14社、電気機器14社、
輸送用機器7社、精密機器4社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12末時点)

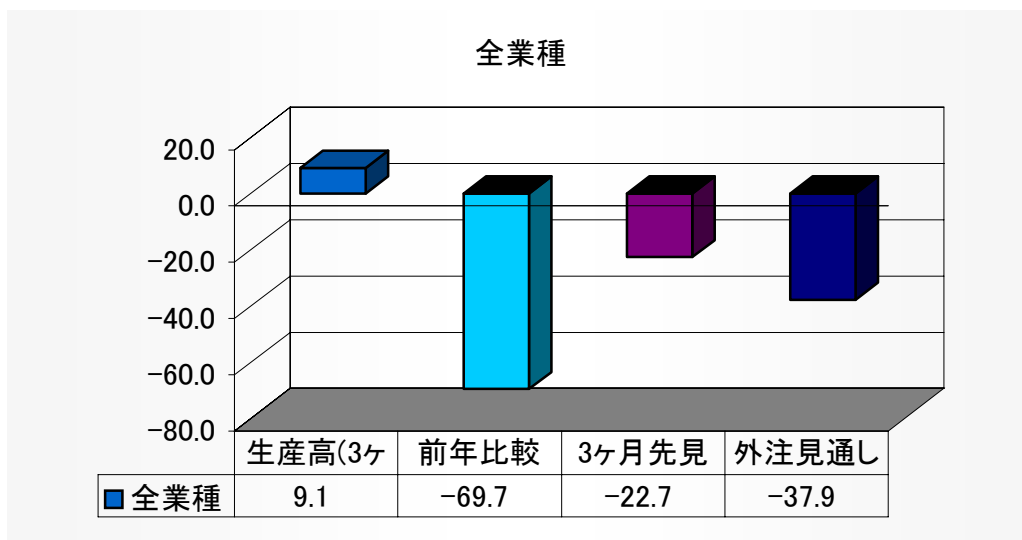
縫製	1	1.6%
プラスチック	11	17.2%
鉄鋼・非鉄	7	10.9%
金属製品	8	12.5%
一般機器	14	21.9%
電気機器	14	21.9%
輸送用機器	7	10.9%
精密機器	4	6.3%



全業種

前回調査結果(6月末時点)に比べ、生産高の3ヶ月前比は+9.1(前回+8.6)でプラス0.5ポイントと横ばいである。また、生産高の前年対比は▲69.7(前回▲84.0)でプラス14.3ポイントと改善が見られる。さらに、生産高の3ヶ月先見通しについては▲22.7(前回▲6.2)でマイナス16.5ポイントと悪化が見られる。

一方、外注利用の見通しについては、▲37.9(前回▲37.0)でマイナス0.9ポイントとほぼ横ばいである。



■ 生産高

生産高の3ヶ月前比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「精密機器」が+50.0(前回0.0)でプラス50ポイント及び「一般機器」が+7.1(前回▲37.5)でプラス44.6ポイントと大幅な改善が見られる。また、「縫製」が0.0(前回▲25.0)でプラス25ポイント及び「輸送用機器」が+57.1(前回+46.2)でプラス10.9ポイントと改善が見られる。さらに、「金属製品」はほぼ横ばいである。一方、「プラスチック」が▲9.1(前回+25.0)でマイナス34.1ポイントと大幅な悪化が見られる。また、「電気機器」が0.0(前回+23.5)でマイナス23.5ポイント及び「鉄鋼・非鉄」が+14.3(前回+27.3)でマイナス13ポイントと悪化が見られる。

生産高の前年対比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「精密機器」が0.0(前回▲66.7)でプラス66.7ポイント、「輸送用機器」が▲42.9(前回▲76.9)でプラス34ポイント及び「プラスチック」が▲54.5(前回▲87.5)でプラス33ポイントと大幅な改善が見られる。また、「鉄鋼・非鉄」が▲71.4(前回▲100.0)でプラス28.6ポイント及び「金属製品」が▲87.5(前回▲100.0)でプラス12.5ポイントと改善が見られる。さらに、「電気機器」はほぼ横ばいである。一方、「縫製」が▲100.0(前回▲75.0)でマイナス25ポイント及び「一般機器」が▲92.9(前回▲81.3)でマイナス11.6ポイントと悪化が見られる。

■ 業況3ヶ月先見通し

業況3ヶ月見通しは、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「プラスチック」が▲9.1(前回▲12.5)でプラス3.4ポイントと改善が見られる。また、「一般機器」はほぼ横ばいである。一方、「縫製」が▲100.0(前回▲50.0)でマイナス50.0ポイント、「電気機器」が▲42.9(前回0.0)でマイナス42.9ポイント及び「精密機器」が▲0.0(前回33.3)マイナス33.3ポイントと大幅な悪化が見られる。また、「輸送用機器」が▲28.6(前回▲7.7)でマイナス20.9ポイント、「金属製品」が▲37.5(前回▲16.7)でマイナス20.8ポイント及び「鉄鋼・非鉄」が▲14.3(前回0.0)でマイナス14.3ポイントと悪化が見られる。

■ 外注見通し

外注見通しは、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「縫製」が▲0.0(前回▲100.0)でプラス100ポイントと大幅な改善が見られる。また、「精密機械」が0.0(前回▲16.7)でプラス16.7ポイントと改善が見られる。さらに、「輸送用機器」、「鉄鋼・非鉄」及び「プラスチック」などはほぼ横ばいである。一方、「一般機器」が▲57.1(前回▲31.1)でマイナス26.0ポイントと悪化が見られる。

